

主を喜び祝うことこそ、あなたたちの力の源である

日本基督教団教育委員会

聖書テキスト一覧

2025年度テーマ その独り子をお与えになったほどに

来て、見なさい

他の三つの福音書とは異なる、独特の視点を持つヨハネによる福音書を見ていきます。序盤にこの福音書で語っておきたい重要要素が列挙されています。旧約を背景としつつ、決定的な新しさを持つ、イエスさまの福音を明示します。

4月	レントとイースター	6日	マタイ 20:20~28
		13日	マタイ 27:32~56
		20日	ヨハネ 20:1~18
		27日	創世記 28:10~15
5月	大切なものはここにある	4日	ヨハネ 1:43~51
		11日	ヨハネ 19:25~27
		18日	エズラ 9:8~9
		25日	ヨハネ 2:13~22
6月	命の源	1日	ヨハネ 3:1~8
		8日	マタイ 12:14~21
		15日	ヨハネ 4:7~15
		22日	ヨハネ 5:36~40
		29日	ヨハネ 6:52~59

真実の証し

この福音書で奇跡は「しるし」と呼ばれ、指し示す方向性があります。議論を引き起こし、主イエスの本質を証します。またユダヤの祭儀や伝統を背景にして、普遍的な真理も説き明かされます。その際のシンボリックな言葉は、記憶に残るよう語りたいものです。

7月	しるし	6日	ヨハネ 2:1~11
		13日	ヨハネ 4:46~54
		20日	ヨハネ 8:1~11
		27日	ヨハネ 9:1~7
8月	生きた水の流れ	3日	イザヤ 12:1~3
		10日	ヨハネ 7:14~18
		17日	ヨハネ 7:37~38
		24日	出エジプト 12:24~28
		31日	ヨハネ 12:20~26
9月	エゴイー・エイミー (わたしはある)	7日	ヨハネ 10:11~18
		14日	ヨハネ 11:25~26
		21日	ヨハネ 13:34~35
		28日	ヨハネ 14:1~7

わたしはあなたと共にいる

神さまが共におられるという宣言は、イエスさまがこの世におられる間だけでなく、聖霊の働きにおいて永遠のものです。復活後に再び弟子たちに出会われたイエスさまは、新たな召命をもたらす、真の弟子として生かします。わたしたちもそれに続きます。

10月	平和をもたらす約束	5日	ヨハネ 14:25~31
		12日	ヨハネ 15:1~4
		19日	ヨハネ 16:31~33
		26日	ヨハネ 17:20~26
11月	新しい風を受けて生きる	2日	ヨハネ 20:19~23
		9日	ヨハネ 20:24~29
		16日	ヨハネ 21:15~19
		23日	ヨハネ 20:30~31
12月	アドベントとクリスマス	30日	マルコ 13:21~37
		7日	マルコ 7:1~13
		14日	マルコ 1:1~8
		21日	ルカ 1:39~56
28日	マタイ 2:1~12		

ヨハネ文書から

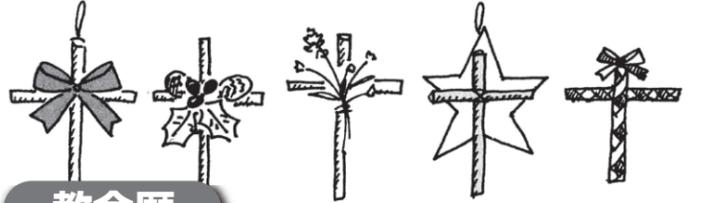
ヨハネが関係する書物から、印象的な鍵言葉を伴う、重要な文言を取り上げます。わたしたちの信仰は単に、この世をうまく生きるための指針ではありません。天にも繋がる土台によって、未だ見ぬ将来に対しても、不安や恐れではなく、希望と確信を持って、勇ましく臨むことのできる力を有するものです。

1月	永遠の命	4日	Iヨハネ 1:5~10
		11日	Iヨハネ 3:11~18
		18日	Iヨハネ 5:13~15
		25日	IIヨハネ 5~6
2月	マラナ・タ (主よ、来てください)	1日	黙示録 1:12~16
		8日	黙示録 4:8b~11
		15日	黙示録 21:1~4
		22日	マルコ 1:12~15
3月	レント	1日	マルコ 3:20~27
		8日	マルコ 8:27~33
		15日	マルコ 9:2~10
		22日	マルコ 10:32~45
		29日	マルコ 15:21~41

※聖霊降臨日、待降節および降誕日、受難説および復活日の聖書箇所は、『主日聖書日課・家庭礼拝暦』に準拠しています。

教会教育の目標

主の招く声に応えるわたしたちが、礼拝でキリストの恵み、父なる神の愛、聖霊の交わりによって強められますように。どんな時にも、主を喜び祝うことで力を与えられ、神の国の子どもとして新しい命に生きる者となりますように。



教会暦

四旬節 (受難節・レント)	3月5日 (水) ~ 4月19日 (土)
棕櫚の主日	4月13日 (日)
受難週	4月13日 (日) ~ 4月19日 (土)
洗足木曜日	4月17日 (木)
受難日	4月18日 (金)
復活日 (イースター)	4月20日 (日)
昇天日	5月29日 (木)
聖霊降臨日 (ペンテコステ)	6月8日 (日)
三位一体主日	6月15日 (日)
待降節 (降臨節・アドベント)	11月30日 (日) ~ 12月24日 (水)
降誕日 (クリスマス)	12月25日 (木)
公現日 (栄光祭)	2026年1月6日 (火)
灰の水曜日	2026年2月18日 (水)
四旬節 (受難節・レント)	2026年2月18日 (水) ~ 4月4日 (土)
棕櫚の主日	2026年3月29日 (日)
受難週	2026年3月29日 (日) ~ 4月4日 (土)



教会行事

労働聖日 (働く人の日)	4月27日 (日)
母の日	5月11日 (日)
アジア・エキュメニカル週間	6月1日 (日) ~ 6月7日 (土)
子どもの日 (花の日)	6月8日 (日)
日本基督教団創立記念日	6月24日 (火)
平和聖日	8月3日 (日)
世界聖餐日、世界宣教の日	10月5日 (日)
神学校日	10月12日 (日)
伝道献身者奨励日	10月12日 (日)
信徒伝道週間	10月19日 (日) ~ 10月25日 (土)
教育週間	10月19日 (日) ~ 10月26日 (日)
宗教改革記念日	10月31日 (金)
聖徒の日 (永眠者記念日)	11月2日 (日)
障害者週間	11月9日 (日) ~ 11月15日 (土)
収穫感謝日	11月23日 (日)
謝恩日	11月24日 (日)
社会事業奨励日	12月7日 (日)
元旦礼拝	2026年1月1日 (木)
信教の自由を守る日	2026年2月11日 (水)
世界祈禱日	2025年3月6日 (金)

☆ 教会教育プログラム 2023~2025年度 (3年間) プログラム・テーマ一覧 ☆

2023年度 <神の国は近づいた>		2024年度 <わたしはこの目であなたの救いを見た>		2025年度 <その独り子をお与えになったほどに>	
4月	時は満ちた	いかに幸いな人	大いに喜びなさい	来て、見なさい	レントとイースター
5月	神の国は近づいた		律法の最終形態		大切なものはここにある
6月	福音を信じなさい		教えを生きる		命の源
7月	御子の權威	マタイが語る教え	たとえ話	真実の証し	しるし
8月	神の力を今に伝える		はっきり言うておく		生きた水の流れ
9月	信じた者の生き方		あなたに向けられた言葉		エゴイー・エイミー (わたしはある)
10月	驚き	ルカが伝える信仰	ここだけの話	わたしはあなたと共にいる	平和をもたらす約束
11月	喜び		エッセンシャルな福音		新しい風を受けて生きる
12月	アドベントとクリスマス		アドベントとクリスマス		アドベントとクリスマス
1月	語り継がれる信仰	福音書以外の主イエス	説教の中の生きたイエスさま	ヨハネ文書から	永遠の命
2月	教会の交わりの中で		多角的な証言		マラナ・タ (主よ、来てください)
3月	レントとイースター		レント		レント